

施策名：多様で厚みのある産業集積の深化

事業名	担当課・室名	ページ
食品産業需要適応支援事業	工業振興課	1 / 3
コンビナート企業国際競争力強化対策事業	工業振興課	1 / 3
おおいたLSIクラスター構想推進事業	工業振興課	1 / 3
自動車関連産業企業力向上事業	工業振興課	2 / 3
電磁力研究開発拠点活用推進事業	新産業振興室	2 / 3
東九州メディカルバレー構想拠点機能強化事業	新産業振興室	2 / 3
医療機器産業参入加速化事業	新産業振興室	3 / 3
エネルギー関連産業成長促進事業	新産業振興室	3 / 3

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(5)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
1	食品産業需要適応支援事業 (R2 ~ R4) 工業振興課 県外での販路を獲得するため、おおいた食品産業企業等と連携して、大規模展示会への出展機会を増やす。また、食品ロス削減の課題に対して、セミナーや意見交換会の開催、オープンラボに食品ロス削減に向けた新機械を導入する。	① 6次産業化市場規模拡大整備交付金（国庫補助） 150,000 ② 県内食品加工企業のマッチング支援 4,208 ③ バイヤーの意見に基づいた商品改良への助成 3,000 ④ オリジナルHACCPプラン策定支援 2,860 ⑤ 販路開拓に向けた合同展示会への出展 2,563 ⑥ 食品オープンラボの運営 1,818	コーディネーター企業訪問数 [のべ社]	目標値		100	100	マッチング成立件数 [件]	目標値		10	10	A
				実績値		142	—		実績値		34	—	
				達成率		142.0%	—		達成率		340.0%	—	
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 169,719 26,119 決算 69,696 —	HACCPワークショップ参加者数 [人]	目標値		40	40	事業の成果・今後の方針 コロナ禍の中でも、コーディネーターによる積極的な企業訪問、HACCPワークショップの実施による企業の商品開発や人材育成、マッチング等を支援したことにより、販路拡大や品質管理体制の強化につながった。 引き続き、企業会の取組を推進し、食品産業の需要に沿った支援に努める。 （翌年度繰越額 100,000千円）	目標値		40	40
					実績値		51	—		実績値		—	—
					達成率		127.5%	—		達成率		—	—
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 2,079 2,689 2,689 決算 2,079 2,643 —	こだわり食品フェア出展企業数 [社]	目標値		10	10	事業の成果・今後の方針 大分コンビナート企業協議会の4つの分科会（ユーティリティ、物流、人材育成、規制緩和）と令和元年に立ち上げたPT（スマート保安・IoT推進プロジェクトチーム）の活動を中心に、企業間連携の取組が推進されている。 引き続き、協議会の取組を推進し、コンビナート企業の国際競争力の強化に努める。	目標値		10	10
実績値		8			—	実績値		—		—			
達成率		80.0%			—	達成率		—		—			

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
2	コンビナート企業国際競争力強化対策事業 (H23 ~ R3) 工業振興課 コンビナート立地企業の国際競争力の強化に向けて、コンビナート企業間の連携した競争力強化の取組を推進するため、大分コンビナート企業協議会の取組を支援する。	① コンビナート立地企業の競争力強化に向けた取組 2,561 ・部会・各分科会における競争力強化に関する取組の検討、実施 ・コンビナート企業間、会場企業との連携推進 ・企業視察、企業訪問による情報収集	部会・分科会開催数 [回]	目標値	10	10	10	連携案件（事業等）実施件数及び産産交流マッチング等件数 [件]	目標値	3	4	4	A
				実績値	18	14	—		実績値	6	5	—	
				達成率	180.0%	140.0%	—		達成率	200.0%	125.0%	—	
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 2,079 2,689 2,689 決算 2,079 2,643 —	産産交流会・研修会等の開催回数 [回]	目標値	3	3	3	事業の成果・今後の方針 大分コンビナート企業協議会の4つの分科会（ユーティリティ、物流、人材育成、規制緩和）と令和元年に立ち上げたPT（スマート保安・IoT推進プロジェクトチーム）の活動を中心に、企業間連携の取組が推進されている。 引き続き、協議会の取組を推進し、コンビナート企業の国際競争力の強化に努める。	目標値	3	3	3
					実績値	6	5	—		実績値	—	—	—
					達成率	200.0%	166.7%	—		達成率	—	—	—
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 2,079 2,689 2,689 決算 2,079 2,643 —	企業視察（見学会）・企業訪問実施回数 [回]	目標値	10	10	10	事業の成果・今後の方針 大分コンビナート企業協議会の4つの分科会（ユーティリティ、物流、人材育成、規制緩和）と令和元年に立ち上げたPT（スマート保安・IoT推進プロジェクトチーム）の活動を中心に、企業間連携の取組が推進されている。 引き続き、協議会の取組を推進し、コンビナート企業の国際競争力の強化に努める。	目標値	10	10	10
実績値	26	22			—	実績値	—	—		—			
達成率	260.0%	220.0%			—	達成率	—	—		—			

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
3	おおいたLSIクラスター構想推進事業 (H18 ~ R3) 工業振興課 「おおいたLSIクラスター構想」推進のため、県内半導体関連産業の競争力強化に努める。特に「情報」をキーワードに、次世代のリーダーを育てる経営者育成、技術力の向上、販路拡大に注力する。	① 国内外の展示会・商談会等の販路開拓支援 11,903 ② 新分野進出、トップシェア獲得を狙う研究開発の補助 9,938 ③ トップセミナー・フォーラム開催による情報提供 2,373	展示商談会等件数 [件]	目標値	11	11	11	事業化件数 [件]	目標値	21	21	21	D
				実績値	9	5	—		実績値	26	14	—	
				達成率	81.8%	45.5%	—		達成率	123.8%	66.7%	—	
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 27,484 25,131 28,994 決算 27,306 25,004 —	研究開発件数 [件]	目標値	4	4	4	事業の成果・今後の方針 新型コロナウイルスの影響により、年度当初の海外との商談会が中止となった。さらに展示会がWebやハイブリッド開催となり、例年より出展企業と顧客のコンタクトが減少した。これら要因により、販路開拓成果が目標に及ばなかった。 令和3年度は新たに産学連携研究開発への支援や、国際学会での最先端ニーズ・シーズの情報収集・発信、Web商談会などに取り組み、事業化件数の増を目指す。	目標値	4	4	4
					実績値	4	4	—		実績値	—	—	—
					達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	—	—	—
			区分 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算 27,484 25,131 28,994 決算 27,306 25,004 —	セミナー開催件数 [件]	目標値	3	3	3	事業の成果・今後の方針 新型コロナウイルスの影響により、年度当初の海外との商談会が中止となった。さらに展示会がWebやハイブリッド開催となり、例年より出展企業と顧客のコンタクトが減少した。これら要因により、販路開拓成果が目標に及ばなかった。 令和3年度は新たに産学連携研究開発への支援や、国際学会での最先端ニーズ・シーズの情報収集・発信、Web商談会などに取り組み、事業化件数の増を目指す。	目標値	3	3	3
実績値	3	3			—	実績値	—	—		—			
達成率	100.0%	100.0%			—	達成率	—	—		—			

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(5)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
4	自動車関連産業企業力向上事業 (H18～R3) 工業振興課 自動車関連産業の集積を図るため、大分県自動車関連企業会を母体に企業の技術力向上や取引機会の拡大等の取組を支援する。また、企業の新規参入のため大分県産業創造機構に設置したチームに係る経費を助成する。	①自動車関連産業新規参入促進事業 18,807 ②大分県自動車関連企業会運営費負担金 13,336	展示商談会への参加企業数 [社]	目標値	30	30	30	自動車関連で継続した取引のある企業会員数 [社]	目標値	82	84	86	A		
				実績値	31	9	—		実績値	82	84	—			
			金型技術者育成講座受講者数（修了者数） [人]	達成率	103.3%	30.0%	—	事業の成果・今後の方針 自動車関連産業新規参入促進事業による取引の斡旋や大分県自動車関連企業会で取り組む地道な人材育成等により、取引の着実な増加と製造現場力向上が進んでいる。令和2年度は新型コロナウイルスにより各種商談会の中止といった影響があったものの、Webによる展示会の開催などにより、企業の商談機会の確保を図ることができた。今後、自動車の電動化等の大変革へ対応を進める企業を支援するとともに、生産性の向上とニーズに応じた人材育成・確保の取組を進めていく。	達成率	100.0%	90.0%	—			
				目標値	20	20	20		目標値	—	—	—			
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	—	—	—	実績値	—	—	—	—
			予算	36,544	34,749	35,933	達成率	—	—	—	—	—	—	—	—
決算	36,377	34,162	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
5	電磁力研究開発拠点活用推進事業 (H30～R2) 新産業振興室 Ds-Laboに整備した電磁力研究開発拠点について、試験能力を担保するためISO/IEC17025を取得する。併せて、Ds-Laboを利用する県外企業と県内企業の連携を図り、県内企業の参入拡大を支援する。	①ISO/IEC17025認定取得 1,724 ②県外企業への施設周知 1,596 ③施設の利活用促進 120	ISO/IEC17025認定申請件数 [件]	目標値	1	1	—	磁気試験件数 [件]	目標値	440	450	—	A		
				実績値	1	1	—		実績値	429	1,081	—			
			県内企業と県外企業の成約件数 [件]	達成率	100.0%	100.0%	—	事業の成果・今後の方針 ISO/IEC17025認定については、新たな試験方法として「単板磁気試験法」の認定申請に向けた体制整備を行い、申請を行った。県外企業とのビジネスマッチングでは、ドローンアナライザーをはじめとする大型受注を獲得し、電磁応用機器分野での県内企業の取引拡大につながった。上記の取組により、当初の事業目的を概ね達成したことから当該事業は終了する。	達成率	250.0%	600.0%	—			
				目標値	2	2	—		目標値	—	—	—			
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	展示会出展件数	3	3	—	実績値	3	4	—	—
			予算	4,040	3,440	—	達成率	100.0%	133.3%	—	—	—	—	—	—
決算	3,250	3,219	—	[件]	—	—	—	—	—	—	—	—			

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
6	東九州メディカルバレー構想拠点機能強化事業 (H27～R2) 新産業振興室 県内の医療関連産業の集積促進と地域経済の活性化を図るため、県内企業による医療関連機器開発や海外展開に対し支援する。	①大分大学医学部臨床医工学センター運営費補助 6,000 ②東九州メディカルバレー構想推進会議の運営 335	臨床医工学センター主催のニーズ探索交流会開催回数 [回]	目標値	2	2	—	医療機器製造業登録製造所数 [箇所]	目標値	25	26	—	D		
				実績値	2	1	—		実績値	19	18	—			
			海外医療関係者等への日本式医療システムのPR回数 [回]	達成率	100.0%	50.0%	—	事業の成果・今後の方針 新型コロナウイルス感染症の影響により、海外PRは実施出来なかったが、ニーズ探索交流会については、Webで2日間開催し、臨床現場の機器開発ニーズが数多く発信された。令和3年度に期間が満了する地域活性化総合特別区域計画については、宮崎県、大分県の関係者による推進会議において、第3期計画を国へ申請することを確認した。令和3年度からは、医療・介護従事者、医療機器等販売ディーラー等と県内企業の連携機能強化を図る「東九州メディカルバレー構想拠点連携促進事業」を実施する。	達成率	100.0%	0.0%	—			
				目標値	3	3	—		目標値	—	—	—			
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	東九州メディカルバレー構想推進会議の開催回数	2	1	—	実績値	2	1	—	—
			予算	7,398	6,337	—	達成率	100.0%	100.0%	—	—	—	—	—	—
決算	7,381	6,171	—	[回]	—	—	—	—	—	—	—	—			

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(5)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
7	医療機器産業参入加速化事業 (H27～R3) 新産業振興室 東九州メディカルバレー構想に基づき、医療関連機器産業の拠点化を図るため、大分県医療ロボット・機器産業協議会会員企業にそれぞれのレベルに応じた支援を実施する。	①展示会への共同出展、導入医療福祉施設等へ補助などの販路開拓支援 48,071 ②医療関連機器開発等を行う県内企業へ補助などの製品開発支援 32,184 ③セミナーの開催などの新規参入支援 3,368	研究開発補助支援企業	目標値	3	6	3	医療機器製造業登録事業所・製造販売許可業者数 [件]	目標値	32	33	34	C	
				実績値	4	12	—		実績値	29	28	—		
				達成率	133.3%	200.0%	—		達成率	90.6%	84.8%	—		
			普及促進補助登録機器数	目標値	14	46	95	事業の成果・今後の方針						
		実績値	43	92	—	構想に基づく取組を生かして新型コロナウイルス感染症対策を進めるため、県内企業による対策機器等の開発を9件支援するとともに、県内医療機関・介護施設を対象に、県内企業（延べ46社）の対策機器等を紹介する見本市を3回開催した。 今後も大分大学医学部附属臨床医工学センターや医療・看護・介護・福祉従事者と企業との連携を支援すると共に、医療機器等販売ディーラーとの交流を積極的に行い、市場を見据えた機器開発・販路拡大の支援に努める。 （翌年度繰越額 32,745千円）								
		達成率	307.1%	200.0%	—									
		[累計：機器]	目標値	1	2									2
	医療機器メーカーとのマッチング会の開催回数	目標値	1	2	2									
		実績値	2	2	—									
			達成率	200.0%	100.0%	—								
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
	予算	40,559	83,948	54,936										
	決算	40,559	51,203	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
8	エネルギー関連産業成長促進事業 (H30～R3) 新産業振興室 エネルギー産業を県経済を牽引する産業へ育成するため、「大分県エネルギー産業企業会」を中心に、本県の強みを活かした関連施策を展開する。	①水素関連産業の事業化支援やスマートコミュニティ形成等の推進 73,133 ②会員企業への展示会出展支援 3,644 ③太陽光発電事業者への啓発と保守点検事業者の技術向上 2,555	事業採択件数	目標値	4	4	4	事業化件数（研究開発金銭的成果件数、販路開拓成約件数） [件]	目標値	13	15	15	B	
				実績値	4	7	—		実績値	14	14	—		
				達成率	100.0%	175.0%	—		達成率	107.7%	93.3%	—		
			展示会出展企業社数	目標値	3	3	3	事業の成果・今後の方針						
		実績値	4	3	—	EV向け充電ステーション「青空コンセント」等過去の研究開発補助金で支援した製品やサービスについて、14件の受注があった。令和2年度には、補正予算による追加支援も合わせて7件の補助事業を実施しており、いずれも今後の広がりが期待できる。 引き続き、地場企業への徹底支援による成功事例の創出及び効果的な販路拡大を図ることで、県内のエネルギー産業の発展に努める。 （翌年度繰越額 44,133千円）								
		達成率	133.3%	100.0%	—									
		[社]	目標値	60	60									60
	研修受講者数	目標値	60	60	60									
		実績値	86	64	—									
			達成率	143.3%	106.7%	—								
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
	予算	34,975	84,858	54,052										
	決算	34,974	40,725	—										